

～お知らせします。袋井市の家計簿～

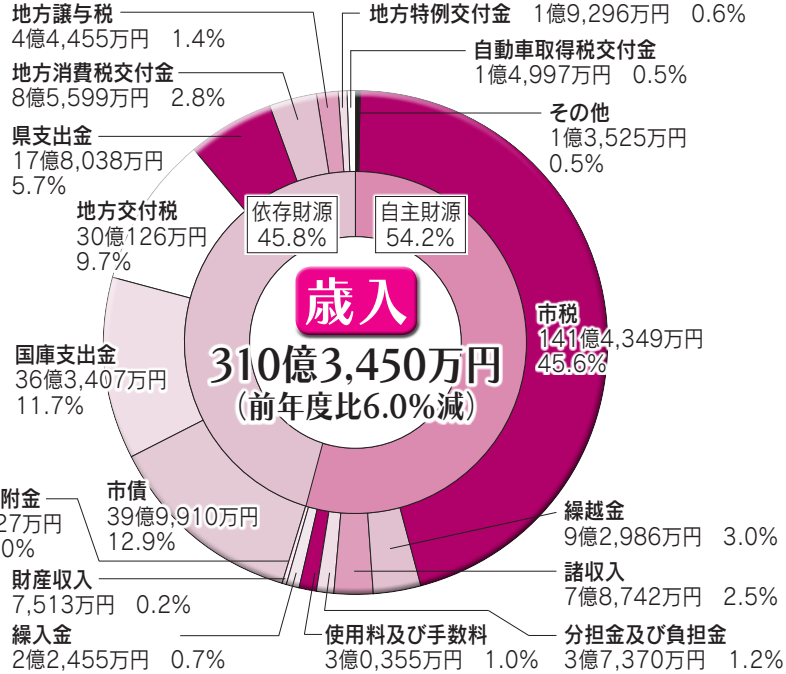
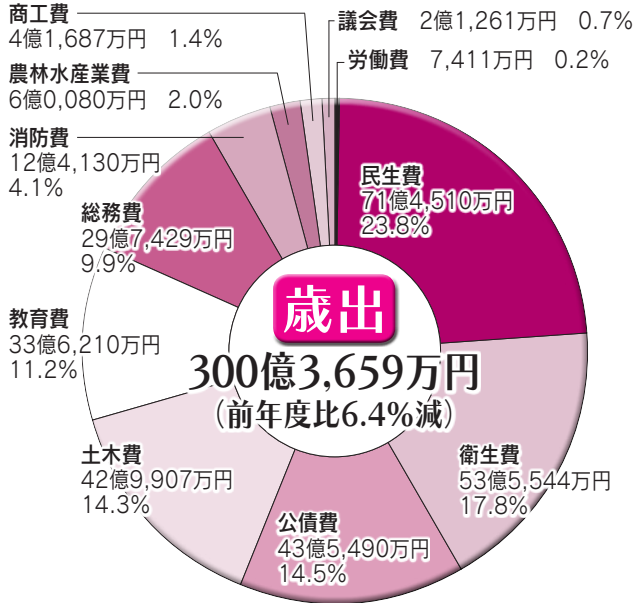
決算報告

平成22年度

皆さんから納めていただいた税金や国・県から交付されたお金がどのように使われたかをお知らせします。

平成22年度の一般会計では、予算額310億8,824万円に対し、歳入決算額が310億3,450万円、歳出決算額が300億3,659万円となり、前年度と比べると、歳入は6.0%、歳出は6.4%それぞれ減少しました。

問財政課財政係 ☎44-3159



※金額と割合は、それぞれ1万円未満と小数点以下第2位を四捨五入して表示。

歳出 では、前年度に比べ、子ども手当などにより民生費が増額となりましたが、定額給付金事業の終了により総務費が減少。終盤を迎えた駅前第二土地区画整理事業と田原田園土地区画整理事業のための支出が減額となったことなどから、土木費も減少しています。総額では、前年度比6.4%減の300億3,659万円となりました。

歳入 では、前年度に比べ、個人市民税が減少し、法人市民税は増加。全体では、県支出金や地方交付税などが増加し、定額給付金事業の終了などにより国庫支出金が減少となりました。総額では、前年度比6.0%減の310億3,450万円となりました。

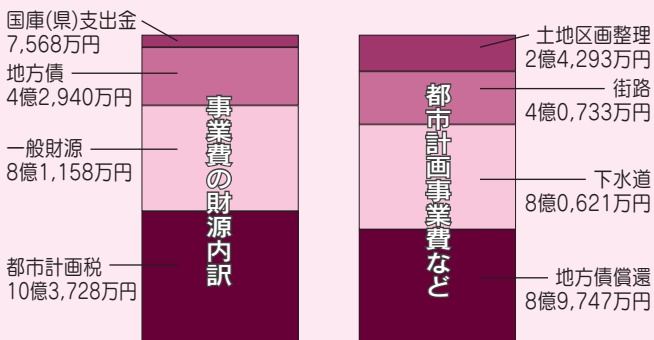
一般会計

都市計画税の用途

◇都市計画税は、街路・下水道・土地区画整理などの事業に充てるために課税される目的税です。また、これらの事業のために借り入れた地方債の償還にも充てられています。

◇平成22年度 都市計画事業費など合計：23億5,394万円

都市計画税が使われた事業と、その内訳(平成22年度)



市の財政を給料500万円の家計に例えると…

【収入】	
・給料(市税)	500万円
・親からの支援(地方交付税・補助金など)	360万円
・借入金(市債など)	141万円
・繰越金(昨年度残額の繰越金)	33万円
・その他	63万円
合計	1,097万円

【支出】	
・食費(人件費)	160万円
・家族の医療費(扶助費)	149万円
・光熱水など雑費(物件費・補助費など)	300万円
・家の増築・改修費(投資的経費)	174万円
・子どもへの支援(他会計への繰出金)	109万円
・ローンの返済(公債費)	154万円
・その他	15万円
合計	1,061万円

①差引残高:36万円 ②貯金残高:241万円 ③ローン残高:909万円

※上記①②③は、一般会計でいうところの①翌年度への繰越金、②積立金総額、③市債残高にあたります。

企業会計

◇市が公共の福祉を目的に企業を経営する独立採算の会計です。

病院事業

利用状況

- ◆入院：5万9,141人（1日平均162.0人）
- ◆通院：13万1,480人（1日平均541.1人）

会計名	区分	予算額	決算額	執行率
収益的 収支	事業収益	55億7,652万円	58億7,378万円	105.3%
	事業費用	56億8,100万円	55億8,494万円	98.3%
資本的 収支	資本的収入	467万円	469万円	100.4%
	資本的支出	2億6,000万円	1億8,793万円	72.3%

水道事業

利用状況

- ◆給水戸数：3万2,057戸 ◆給水人口：8万4,075人
- ◆総配水量：1,181万3,736m³

会計名	区分	予算額	決算額	執行率
収益的 収支	事業収益	15億4,400万円	14億1,174万円	91.4%
	事業費用	15億4,400万円	14億4,235万円	93.4%
資本的 収支	資本的収入	1億2,500万円	7,677万円	61.4%
	資本的支出	7億7,500万円	6億6,907万円	86.3%

◇金額は、すべて税込みです。病院事業会計・水道事業会計とも、資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

特別会計

上段:歳入総額 下段:歳出総額

◇国民健康保険など特定の事業に使われる会計です。

会計名	予算額	決算額	執行率
土地取得	3億円	7,099万円 6,714万円	23.7% 22.4%
国民健康 保険	75億1,200万円	76億7,110万円 72億5,745万円	102.1% 96.6%
老人保健	1,800万円	3,710万円 1,647万円	206.1% 91.5%
後期高齢者 医療	5億4,500万円	5億2,233万円 5億1,891万円	95.8% 95.2%
介護保険	44億7,450万円	43億8,311万円 43億3,323万円	98.0% 96.8%
公共下水道	20億9,900万円	20億3,744万円 19億9,580万円	97.1% 95.1%
農業集落 排水	1,750万円	1,824万円 1,665万円	104.2% 95.2%
駐車場	7,760万円	8,072万円 7,274万円	104.0% 93.7%
訪問看護	2,940万円	3,502万円 2,723万円	119.1% 92.6%
合計	150億7,300万円	148億5,605万円 143億0,562万円	98.6% 96.3%

市有財産（一般会計）

- ◇土地 253万3,375m²
- ◇建物 21万4,928m²
- ◇基金などの積立金 68億1,682万円
市民1人当たり 7万8,478円
- ◇有価証券と出資金 1億0,868万円

市が借りているお金

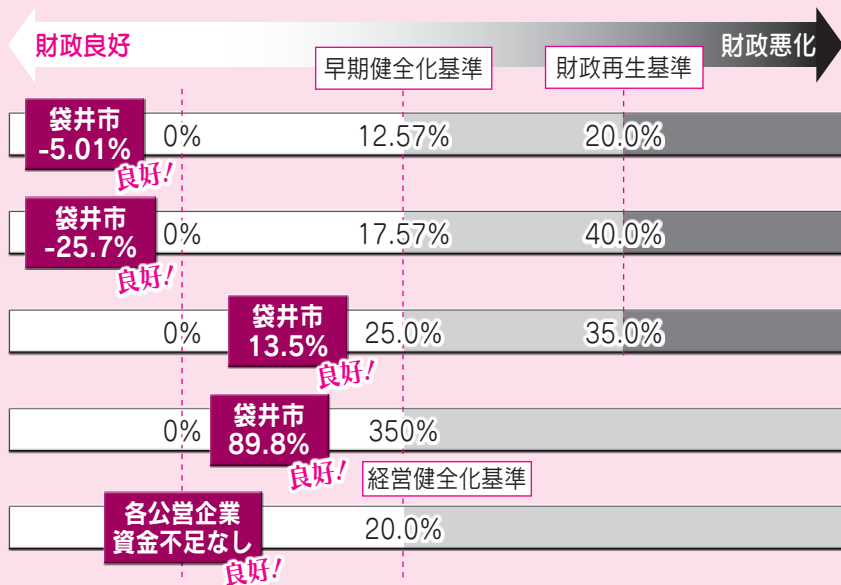
- ◇一般会計 257億0,006万円
市民1人当たり 29万5,872円
- ◇特別会計（合計） 153億6,827万円
- ◇企業会計（合計） 54億5,099万円

◎一般会計では、市民1人当たり345,797円が使われました

納めていただいた市税 162,827円		使われたお金 345,797円	
固定資産税 78,897円	個人市民税 47,479円	民生費 82,258円	衛生費 61,655円
法人市民税 16,390円	都市計画税 11,942円	公債費 50,136円	土木費 49,493円
市たばこ税 5,844円	軽自動車税 2,120円	教育費 38,706円	総務費 34,242円
入湯税 155円	※1人当たりの金額は、平成23年3月31日現在の人口(86,862人)で割ったものです。		そのほか、消防費など 29,307円

財政健全化判断比率

- **実質赤字比率**…普通会計（一般会計と土地取得特別会計を合わせた会計）での赤字の比率
- **連結実質赤字比率**…普通会計と公営事業会計を合わせた全会計での赤字の比率
- **実質公債費比率**…普通会計や公営企業会計などの借入金返済額の比率
- **将来負担比率**…全会計が将来負担すべき実質的な負債残高の比率
- **資金不足比率**…各公営企業会計での事業規模に対する資金不足額の割合



◇上のグラフは、地方公共団体の財政経営の健全度合いを表す「財政健全化判断比率」により、袋井市の財政経営の健全化度合いを示したものです。
◇袋井市はどの指標でも健全化の基準以下であり、市財政は健全な状況といえます。

